

令和元年度 島根県学力調査結果の概況について〈江津市〉

1. 小学校

【各教科調査結果】平均正答率(%)

| | 5年生国語 | 5年生算数 | 6年生国語 | 6年生算数 |
|-----|-------|-------|-------|-------|
| 江津市 | 60.7 | 63.1 | 49.7 | 63.3 |
| 島根県 | 59.6 | 58.1 | 51.0 | 58.5 |

| 調査実施児童数 | 人 |
|---------|-----|
| 小学校5年生 | 139 |
| 小学校6年生 | 178 |

| | |
|----|---|
| 国語 | <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読みは概ね定着が見られる。 ・「読むこと」「書くこと」に課題がある。 |
| 算数 | <ul style="list-style-type: none"> ・すべての領域において概ね定着している。 |

【意識調査結果】

| | |
|----|--|
| 強み | <ul style="list-style-type: none"> ・読書が好きで、授業以外に普段1日あたり1時間以上読書をする児童の割合、授業以外で本を読んだり借りたりするために学校図書館に週に1～3回程度行く児童の割合、学校図書館を使った授業は他の授業を行うときにも役立っていると思う児童が県平均を大きく上回る。 ・「今住んでいる地域の行事に参加している」「近所の人に会ったときには挨拶をしている」「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童の割合が高い。 ・授業では、自分の考えを発表する機会を与えられていると思う児童の割合が高い。 ・外国語(英語)の学習への関心・意欲が高い。 |
| 弱み | <ul style="list-style-type: none"> ・「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える」児童の割合は県を下回る。 |

2. 中学校

【各教科調査結果】平均正答率(%)

| | 1年生国語 | 1年生数学 | 1年生英語 | 2年生国語 | 2年生数学 | 2年生英語 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 江津市 | 67.6 | 42.7 | 55.8 | 78.8 | 36.4 | 54.1 |
| 島根県 | 67.6 | 49.0 | 61.7 | 77.0 | 37.9 | 52.8 |

| 調査実施生徒数 | 人 |
|---------|-----|
| 中学校1年生 | 181 |
| 中学校2年生 | 180 |

| | |
|----|--|
| 国語 | <ul style="list-style-type: none"> ・資料の中から情報を取り出し、自分が伝えたいことの根拠として読み手にわかりやすいように書くことに課題がある。 |
| 数学 | <ul style="list-style-type: none"> ・「数と式」(正負の数の乗除、方程式の解の理解)について課題がある。 ・関数について課題がある。(昨年度から引き続き課題) ・資料の活用について、用語の意味理解や、内容を読み取ることに課題がある。 |
| 英語 | <ul style="list-style-type: none"> ・既習の語彙や文法事項等を活用することに課題があり、場面や状況に応じた英文を書くことに課題がある。 |

【意識調査結果】

| | |
|----|---|
| 強み | <ul style="list-style-type: none"> ・読書が好きで、授業以外で、本を読んだり借りたりするために、学校図書館に週に1～3回程度行く生徒の割合が県平均を大きく上回る。 ・「今住んでいる地域の行事に参加している」「近所の人に会ったときにはあいさつをしている」生徒の割合は県を上回る。 |
| 弱み | <ul style="list-style-type: none"> ・授業の中で自分の考えを発表する機会を与えられていると思う生徒の割合は県を下回る。 ・英語・数学に対する関心・意欲が低い。 ・普段(月曜日～金曜日)1日あたり3時間以上テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりする生徒、1日あたり2時間以上携帯電話やスマートフォンを使っている生徒の割合が県平均を大きく上回る。 ・普段(月曜日～金曜日)1日あたり1時間以上勉強している(学習塾で勉強をしている時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む)生徒の割合が県を大きく下回る。 |

3. 改善策について

◇成果・課題の把握と個別指導の充実

各校において学力の成果(強み)や課題(弱み)について把握し,結果に基づいた補充学習や発展学習等の個別指導を充実させる。組織的な対策を立てて児童生徒への学習内容の定着を図る。また,次年度の担任及び教科担当者へ対策を引き継ぎ,継続する。

◇指導の改善

「江津市学力育成サイクルプラン」に基づいて,「生活・学習に関する意識調査」をもとに今年度各校で取組んできた「授業改善アクションプラン」の検証を行うことで,なぜそのような課題(弱み)がみられるのかを考察し今後の指導方法等に対する組織的改善を図る。

◇家庭との連携

江津市教育委員会,江津市小学校,江津市中学校,江津市 PTA 連合が連携し子どもの心身の健康を守り,安全・安心を確保するための方策を検討し,メディアの活用に関する家庭内啓発に取り組む。

◇学校訪問の実施

指導主事による県学力調査結果をふまえた指導改善に関わる学校訪問を市内全校において実施し,組織的指導改善や個別指導の充実に向けて働きかける。

参照:「令和元年度県学力調査結果概要」島根県教育委員会